

単年度用

R5決算用

事業番号	4 - 77 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	交通安全対策費		
事 業 名	交通安全施設対策事業						担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係			
	基本的な施策の方向						施策番号				
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	昭和46年度			
根拠法令等	道路交通法 附則第16条～										
実施の背景	交通の安全を図るため、交通安全施設の設置及び維持補修を行う。										
目 的	交通危険箇所の改善、歩行者・車両双方にとって安全で円滑な交通の推進。										
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)			
								39,710 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	○	業務委託	○	一部委託		指定管理			
		委託先・指定管理者									
		直接補助		間接補助		補助先				実施主体	
		貸付		貸付先							
		その他		その他の内容							
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）										
	<div>●交通安全施設修繕料 カーブミラー修繕 20件 2,978,690円</div> <div>●交通安全施設設置工事 カーブミラー設置工事 6件 1,562,000円 区画線設置工事 2件 2,233,000円</div> <div>●交通安全施設設置工事(通学路) 令和5年度路面標示設置工事(通学路) 1,309,000円 市道役場青堀線区画線設置工事 1,034,000円 275,000円</div> <div>●原材料費 グレーチング U240用 300枚 3,663,000円 3,663,000円</div> <div>合 計 11,745,690円</div>										
	関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号		4 - 77 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業				R5決算用											
事業シート（概要説明書）																			
科 目		款	2	総務費		項	1	総務管理費		目	6	交通安全対策費							
事 業 名		交通安全施設対策事業						担当課		建設課									
[単位：千円]		令和6年度（予算）			令和5年度（決算）			令和4年度（決算）			令和3年度（決算）								
コスト	合 計		18,498			11,745			26,712			4,447							
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	工事請負費		15,239		工事請負費		5,104		工事請負費		23,240		需用費		2,989		
			需用費		3,000		原材料費		3,663		需用費		2,856		工事請負費		1,458		
			原材料費		259		需用費		2,978		原材料費		616						
	人件費	合 計		0.50 人		3,166		0.50 人		3,166		0.50 人		3,234		0.50 人		3,276	
		正職員		0.40 人		2,965		0.40 人		2,965		0.40 人		3,045		0.40 人		3,084	
		臨時職員等		0.10 人		201		0.10 人		201		0.10 人		189		0.10 人		192	
	総事業費		21,664			14,911			29,946			7,723							
	財 源	合 計		18,498			11,745			26,712			4,447						
国県支出金																			
		国県支出金の内容																	
地方債																			
その他特財		13,000			1,300														
		その他特財の内容			公共施設等マネジメント基金繰入金														
一般財源		5,498			10,445			26,712			4,447								
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度							
		カーブミラー修繕					件	20		22		24							
		ガードレール修繕					件	0		1		2							
		交通安全施設設置工事					円	5,104,000		23,239,700		1,457,500							
	単位当たりコスト	総事業費 ／ 市民					円	375		741		187							
事業成果	成果目標		安全で円滑な交通の推進を目的とすることから、市内人身事故発生件数の削減。																
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度							
		市内人身事故発生件数（各年1.1～12.31の件数）					件	51		54		63							
事業の自己評価		交通安全施設の拡充を図るとともに、維持管理に努める。																	
比較参考値																			
その他 特記すべき事項																			

単年度用

R5決算用

事業番号	40 - 13 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費	
事 業 名	土木総務関係費 1					担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標					担当係	管理補修係			
	基本的な施策の方向					施策番号				
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度			
根拠法令等	地方自治法、公共用財産管理条例									
実施の背景	「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律」（地方分権一括法）が平成12年4月1日に施行され、国土交通省（旧建設省）所管の赤道（里道）・青道（水路）などの法定外公共物が無償で市町村へ譲与されたことに伴い、市が法定外公共物の所有者となり、財産管理・機能管理ともに行うことになった。									
目 的	法定外公共物の維持管理のため。									
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)			
							39,710 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input type="radio"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者 (社) 富津市シルバー人材センター								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	●旅費 3,440円									
	●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための事務費 消耗品 365,148円 トナーカートリッジ ドラムカートリッジ 住宅地図富津市 202303 等									
●建設課天羽地区詰所清掃管理委託 180,960円 【契約期間 R4. 4. 1～R5. 3. 31】										
●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための管理システム用機器借上料 カラープリンター 1台 借上料 42,350円 【リース契約期間 R5. 5. 1～R10. 4. 30】										
●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための情報取得放送受信料 NHK放送受信料 14,205円										
関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号	40 - 13 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費	
事 業 名	土木総務関係費 1					担当課	建設課			
[単位：千円]	令和 6 年度（予算）		令和 5 年度（決算）		令和 4 年度（決算）		令和 3 年度（決算）			
コスト	合 計	749		606		493		502		
	（人件費を除く） 内 訳	需用費	369	需用費	365	需用費	245	需用費	257	
		委託料	288	委託料	181	委託料	215	委託料	218	
		使用料及び賃借料	60	使用料及び賃借料	57	使用料及び賃借料	27	使用料及び賃借料	27	
		旅費	32	旅費	3	旅費	6			
	人件費	合 計	1.70 人	12,599	1.70 人	12,599	1.70 人	12,943	1.70 人	13,105
		正職員	1.70 人	12,599	1.70 人	12,599	1.70 人	12,943	1.70 人	13,105
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費	13,348		13,205		13,436		13,607		
財 源	合 計	749		606		493		502		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財	10					10			
		その他特財の内容		雑入						
一般財源	739		606		493		492			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度		
		公共用財産使用許可申請			件	82	80	68		
		法定外公共物の用途廃止申請			件	1	8	6		
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	法定外公共物の適正な管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度		
事業の自己評価	本市が所有する法定外公共物のその多くが境界未確定であり、位置・範囲の特定が不明確である。費用対効果等を考慮すると、本市が積極的に境界確定を行い、管理していくことは困難であり、現状のままでの管理を継続していく。									
比較参考値										
その他特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	40 - 13 - 7 - 1			成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）								
科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目 1 土木総務費	
事業名	土木総務関係費 2					担当課	建設課	
総合戦略施策名	基本目標					担当係	用地係	
	基本的な施策の方向					施策番号		
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務	<input type="radio"/>	事業開始年度		昭和46年度	
根拠法令等								
実施の背景	公共事業は、社会資本整備のための重要な社会的役割を担っており、公共事業の迅速かつ円滑な遂行は重要な社会的要請である。従って公共事業の前段となる用地取得や維持管理についても重要な課題である。							
目的	公共土木事業の施工に伴い取得した用地及び公共用財産の維持管理、登記事務等について、適正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。							
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)	
							39,710 人 (100.0 %)	
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託	<input type="radio"/>	指定管理
		委託先・指定管理者 立会代行業務、登記業務…千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会						
		直接補助	<input type="radio"/>	間接補助	<input type="radio"/>	補助先	実施主体	
		貸付	<input type="radio"/>	貸付先				
		その他	<input type="radio"/>	その他の内容				
	事業内 容 （金額を含めた予算の執行内容）							
	<p>●旅費 5,620円</p> <p>●消耗品費 565,747円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境界標 503,360円 ・事務用品 12,169円 ・書籍 16,186円 <p>●委託料 8,087,565円</p> <p>用地測量及び登記業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立会業務代行委託 4,423,300円 <ul style="list-style-type: none"> R5年度発注件数 62件 境界確定件数（過年度分含む） 63件 ・用地測量及び登記業務委託(5件) 2,179,265円 ・境界確定データ作成業務委託 1,485,000円 <p>●工事請負費 1,144,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地フェンス設置工事 							
	関連事業							

単年度用

R5決算用

事業番号		40 - 13 - 7 - 1		成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目		款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
事 業 名		土木総務関係費 2				担当課		建設課		
[単位：千円]		令和 6 年度（予算）		令和 5 年度（決算）		令和 4 年度（決算）		令和 3 年度（決算）		
コ ス ト	合 計		11,125		9,803		7,559		8,283	
	（人件費を除く） 内 訳	委託料	10,538	委託料	8,087	委託料	6,894	委託料	7,572	
		需用費	566	工事請負費	1,144	需用費	659	需用費	706	
		旅費	10	需用費	566	旅費	3	負担金補助及び交付金	4	
		負担金補助及び交付金	8	旅費	6	負担金補助及び交付金	2	旅費	1	
		役務費	3			役務費	1			
	人件費	合 計	1.45 人	10,747	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182	1.26 人	9,713
		正職員	1.45 人	10,747	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182	1.26 人	9,713
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費		21,872		20,920		19,741		17,996	
財 源	合 計		11,125		9,803		7,559		8,283	
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財									
		その他特財の内容								
一般財源		11,125		9,803		7,559		8,283		
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度		
		道路等境界確定に係る立会代行業務（発注）			件	62	74	75		
		道路等境界確定に係る登記業務			件	5	2	5		
		公共用地対策協議会通常総会 官公署登記事務連絡協議会通常総会・理事会			回	1	1	1		
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事 業 成 果	成果目標	財産及び機能管理者として管理義務があるため、公共用財産（法定、法定外）の適正な管理を図る。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度		
		道路等境界確定申請に係る境界確定			件	63	52	83		
事業の自己評価		本市が所有する公共用財産の多くが境界未確定であり、区域の特定が不明確である。費用対効果等を考慮すると本市が積極的に境界確定を行い、管理していくことは困難であるが、法定公共用財産を優先的に用地処理を進める方向で継続していく。								
比較参考値										
その他 特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	40 - 15 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業	○
------	------------------	------------	---

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費	
事 業 名	地籍調査事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	用地係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	昭和36年度		
根拠法令等	国土調査法									
実施の背景	境界に係るトラブルの未然防止、土地取引の円滑化、災害復旧の迅速化、インフラ整備の効率化等を図るため昭和36年から富津地区を対象に実施開始した。									
目 的	毎筆の土地について、その所有者、地番、地目、地積及び境界に関する調査を行い、結果をまとめ地図及び簿冊を作成し、地籍の明確化を図ることを目的とする。									
事業概要	対 象	事業区域内の土地所有者						対象者数(全住民に対する割合)		
								345 人 (0.9 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託	○	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者		一般社団法人 富津市地籍調査協会						
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	●委託料 計 46,750,000円 地籍調査業務委託料 委託場所：西大和田地先（西大和田の一部） 西大和田Ⅴ地区 計画面積：0.41Km ² 縮尺：1/500 精度区分：甲-3 委託内容：地籍図根三角測量（C工程）、一筆地調査（E工程）、地籍細部測量（FI工程）、一筆地測量（FⅡ-1工程） 西大和田Ⅳ地区 計画面積：0.32Km ² 縮尺：1/500 精度区分：甲-3 委託内容：地籍図原図作成（FⅡ-2工程）、地積測定（G工程）、地籍図及び地籍簿の作成（H工程）									
	●報償費 計 552,960円 地籍調査推進委員報償費									
●需用費 計 191,215円 地籍調査説明用資料 162,800円 消耗品費 28,415円										
●役務費 計 185,908円 地籍調査推進委員及び地籍調査立会人の傷害補償保険料 73,480円 通信運搬費 112,428円										
●負担金補助及び交付金 計 48,000円 千葉県国土調査推進協議会負担金										
●旅費 計 1,500円 令和6年度予算要望ヒアリング、全国国土調査協会、千葉県国土調査推進協議会										
関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号	40 - 15 - 20 - 1			成果説明書・掲載事業	○					
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費	
事 業 名	地籍調査事業					担当課	建設課			
[単位：千円]	令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コ ス ト	合 計	45,438		47,729		38,478		36,045		
	（人件費を除く） 内 訳	委託料	44,328	委託料	46,750	委託料	37,620	委託料	35,420	
		報償費	556	報償費	553	報償費	503	報償費	288	
		需用費	247	需用費	191	需用費	177	役務費	166	
		役務費	246	役務費	185	役務費	136	需用費	128	
		その他	61	その他	50	その他	42	その他	43	
	人件費	合 計	1.00 人	7,411	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182	1.26 人	9,713
		正職員	1.00 人	7,411	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182	1.26 人	9,713
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費	52,849		58,846		50,660		45,758		
財 源	合 計	45,438		47,729		38,478		36,045		
	国県支出金	27,843		24,021		22,892		21,652		
		国県支出金の内容	千葉県地籍調査負担金（国土調査法第9条の2第1項）							
	地方債									
	その他特財									
	その他特財の内容									
一般財源	17,595		23,708		15,586		14,393			
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		新規着手工区			件	1	1	1		
		所有者、地番、地目、地積及び境界調査区域			km ²	0.41	0.32	0.32		
		地積測定、地籍簿作成区域			km ²	0.32	0.32	0.27		
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事 業 成 果	成果目標	毎筆の土地に係る調査した地籍について、地図及び簿冊を作成し、県へ認証請求を行う。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		地図及び簿冊の認証区域			km ²	12.45	11.86	11.36		
事業の自己評価	順次、新規地区に取り組み適切に事業を進めている。									
比較参考値	富津市：実施中及び実施済 12.6%（他事業を含む） 木更津市：実施中及び実施済 15.4%（他事業を含む） 君津市：実施中及び実施済 2.6%（他事業を含む） 袖ヶ浦市：実施中及び実施済 3.7%（他事業を含む） ※他事業：土地改良事業、土地区画整理事業等によるもの（令和6年3月31日時点）									
その他 特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 13 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	-----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費	
事 業 名	道路橋梁総務関係費						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	道路管理者として管理業務を遂行するための経費。									
目 的	道路管理業務を円滑に遂行することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託	○	指定管理		
		委託先・指定管理者		(株)パスコ、(株)マルコー、(社)富津市シルバー人材センター						
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	●光熱水費 418,289円 大貫駅地下歩道水道料 52,879円 ﾊﾞｽｽﾄｯﾌﾟ等電気料 (ﾊﾞｽｽﾄｯﾌﾟ、駐車場、監視ｶﾒﾗ、ﾄｲﾚ) 365,410円									
	●手数料 36,460円 浅間山バスストップトイレ浄化槽点検 5,000円 浅間山バスストップトイレ水質点検 31,460円									
●道路賠償責任保険料 562,240円 (市道492km、その他道路28km)										
●バスストップ駐車場トイレ建物総合損害保険料 1,163円										
●道路台帳作成業務委託料 4,730,000円 富津市道路台帳補正業務委託										
●ﾊﾞｽｽﾄｯﾌﾟ 駐車場ﾄｲﾚ浄化槽保守点検 34,650円 富津浅間山バスストップ駐車場トイレ浄化槽保守点検業務委託										
●ﾊﾞｽｽﾄｯﾌﾟ 駐車場ﾄｲﾚ清掃業務委託 255,088円 富津浅間山バスストップ駐車場トイレ清掃管理委託										
●道路排水施設管理費負担金 169,954円 【県道大貫青堀線（大堀立体地下道） 大堀アンダーパス排水機場の維持管理費】 (負担割合) 県93.4%、市6.6% [流入量比]										
●県道路協会負担金 42,000円 通常会費 20,000円 特別会費 22,000円										
関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号		42 - 13 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目		款 8 土木費		項 2 道路橋梁費		目 1 道路橋梁総務費				
事 業 名		道路橋梁総務関係費				担当課		建設課		
[単位：千円]		令和 6 年度（予算）		令和 5 年度（決算）		令和 4 年度（決算）		令和 3 年度（決算）		
コスト	合 計		5,900		6,250		4,743		4,355	
	(人件費を除く)	内 訳	委託料	4,543	委託料	5,020	委託料	3,468	委託料	3,114
			役務費	603	役務費	600	役務費	598	役務費	598
			需用費	492	需用費	418	需用費	471	需用費	410
			負担金補助及び交付金	262	負担金補助及び交付金	212	負担金補助及び交付金	206	負担金補助及び交付金	233
	人件費	合 計	0.05 人	371	0.05 人	371	0.05 人	381	0.05 人	385
		正職員	0.05 人	371	0.05 人	371	0.05 人	381	0.05 人	385
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費		6,271		6,621		5,124		4,740	
財 源	合 計		5,900		6,250		4,743		4,355	
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財	14		12		14		16		
		その他特財の内容		印鑑証明・諸証明手数料、道路橋梁費寄付金						
一般財源		5,886		6,238		4,729		4,339		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	
	単位当たりコスト		総事業費 /							
事業成果	成果目標	道路の適正な維持管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	
事業の自己評価		財産管理者として適正な維持管理を図るため、市道等のパトロールを定期的に実施する。								
比較参考値										
その他特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 15 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目 1 道路橋梁総務費		
事 業 名	防犯灯整備事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向					施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	防犯灯等整備対策要綱								
実施の背景	夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の安全を図る防犯灯の整備を促進。 →昭和36年8月「防犯灯等整備対策要綱」を閣議決定。 民間人の維持管理する防犯灯については、市町村は努めて費用負担することとなっている。								
目 的	夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の安全を図る防犯灯の整備を促進。 →昭和36年8月「防犯灯等整備対策要綱」を閣議決定。 民間人の維持管理する防犯灯については、市町村は努めて費用負担することとなっている。								
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		
							39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託	○	指定管理	
		委託先・指定管理者 富津市防犯灯LED化事業・・・日立キャピタル(株)							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	●光熱水費・・・電気料 22,188,934円 ・防犯灯・道路照明灯電気料								
	●修繕料・・・2,837,964円 ・防犯灯修繕 21箇所 1,141,381円 ・道路照明灯修繕 21箇所 1,696,583円								
●LED防犯灯借上料 7,717,680円 ・月額643,140円×12ヶ月 ・5,455灯 ・借上ている防犯灯の修繕料含む									
●防犯灯新設工事 26灯 1,123,100円									
※新設工事以外での防犯灯の増減 地元区からの寄付 3灯									
H31.3.31時点 6,582灯 R2.3.31時点 6,623灯 R3.3.31時点 6,655灯 R4.3.31時点 6,696灯 R5.3.31時点 6,724灯 R6.3.31時点 6,753灯									
関連事業									

単年度用

R5決算用

事業番号		42 - 15 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業				R5決算用			
事業シート（概要説明書）											
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費			
目		1		道路橋梁総務費							
事業名		防犯灯整備事業					担当課		建設課		
〔単位：千円〕		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コスト	合 計		35,499		33,868		33,147		28,350		
	（人件費を除く） 内 訳	需用費	24,408		需用費	25,027		需用費	24,486		
		使用料及び賃借料	7,718		使用料及び賃借料	7,718		使用料及び賃借料	7,718		
		工事請負費	3,373		工事請負費	1,123		工事請負費	943		
	人件費	合 計	0.50 人	3,706		0.50 人	3,706		0.50 人	3,807	
		正職員	0.50 人	3,706		0.50 人	3,706		0.50 人	3,807	
		臨時職員等	人	0		人	0		人	0	
	総事業費		39,205		37,574		36,954		32,204		
財 源	合 計		35,499		33,868		33,147		28,350		
	国県支出金										
		国県支出金の内容									
	地方債										
	その他特財										
		その他特財の内容									
一般財源		35,499		33,868		33,147		28,350			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		LED灯導入数（リース管理）				灯	5455	5455	5455		
		要望にかかる新規導入数（LED灯）				灯	26	26	31		
		撤去（廃止）数				灯	0	0	0		
	単位当たりコスト	総事業費 ／ 市民				円	946	915	781		
事業成果	成果目標	安全・安心な街づくりを目的としていることから、市内犯罪件数の削減。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		市内発生犯罪件数（各年1.1～12.31の件数）				件	157	172	135		
事業の自己評価		各区からの要望に対応できるよう効率的に防犯灯を設置し、また、引き続きLED灯を導入し省エネルギー化に努めた。また、住民から修繕等の連絡があった場合には迅速に対応した。									
比較参考値											
その他 特記すべき事項											

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 25 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費	
事 業 名	道路維持事業					担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標					担当係	管理補修係			
	基本的な施策の方向					施策番号				
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	道路法第16条、第42条									
実施の背景	道路管理者として、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。									
目 的	市道等の市が管理する道路の安全な通行を確保するため維持・修繕を行う。									
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)			
							39,710 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託	○	指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	<p>●直営維持補修 51,359,280円 道路面の整備、陥没、側溝蓋の交換など速やかに対応するため、保有資機材を用いて直営で行う。 麻袋・バリケード、ダンプ等燃料・車検代、重機借上など</p> <ul style="list-style-type: none">・消耗品費 1,863,862円・燃料費 1,261,748円・修繕料<ul style="list-style-type: none">道路等修繕 17,453,953円車両修繕 3,360,152円・手数料 180,675円・保険料 148,500円・重機借上料 15,872,593円・原材料費 10,960,397円・自動車重量税 257,400円 <p>●委託（外注）維持修繕</p> <ul style="list-style-type: none">危険性の高い箇所の樹木剪定や除草などを委託 20,993,687円道路維持管理工事 15,730,000円（うち繰越明許費4,455,000円）									
	関連事業									

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 25 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費	
事 業 名	道路維持事業					担当課	建設課			
[単位：千円]	令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コスト	合 計	98,016		88,083		120,441		69,590		
	（人件費を除く） 内 訳	工事請負費	32,549	需用費	23,940	工事請負費	40,700	需用費	26,053	
		需用費	25,460	委託料	20,994	委託料	34,391	委託料	11,828	
		委託料	18,050	使用料及び賃借料	15,873	需用費	21,893	使用料及び賃借料	10,704	
		原材料費	11,000	工事請負費	15,730	使用料及び賃借料	10,997	工事請負費	8,639	
		その他	10,957	その他	11,546	その他	12,460	その他	12,366	
	人件費	合 計	12.20 人	60,707	12.20 人	60,707	12.20 人	61,412	12.20 人	62,184
		正職員	6.70 人	49,656	6.70 人	49,656	6.70 人	51,010	6.70 人	51,650
		臨時職員等	5.50 人	11,051	5.50 人	11,051	5.50 人	10,402	5.50 人	10,534
	総事業費	158,723		148,790		181,853		131,774		
財 源	合 計	98,016		88,083		120,441		69,590		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債	22,900	3,800	34,900						
	その他特財	46,000	38,900	26,500	32,200					
	その他特財の内容	公共施設等マネジメント基金繰入金								
一般財源	29,116	45,383	59,041	37,390						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		道路舗装修繕、排水修繕等			箇所	959	707	541		
	単位当たりコスト	総事業費	／	修繕箇所	円	151	244	321		
事業成果	成果目標	道路を常時良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないようにする。なお、道路の維持管理状況・一般交通への影響を表す統計値等がなく、成果指標を設定することは困難である。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
事業の自己評価		<p>緊急度・影響度を勘案し優先順位を考慮しながら、限られた予算の中で、安全・安心な道路環境の維持に努める。</p> <p>道路の老朽化が進み、修繕での対応も限界に近づいている路線もあるため、大規模な修繕工事を実施する必要がある。</p>								
比較参考値										
その他 特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 35 - 5 - 1				成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	橋梁維持費	
事 業 名	橋梁維持事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向								施策番号	
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	道路法第16条、第42条									
実施の背景	道路管理者として、道路を構成する橋梁を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。									
目 的	市道等の市が管理する道路を構成する橋梁の安全な通行を確保するため維持・修繕を行う。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input type="radio"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者		(株) 錦織商店						
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	●流木処分委託料 丹後橋流木撤去等処分業務委託 531,850円									
	●修繕料（需用費） 291,500円									
関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号		42 - 35 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業		R5決算用								
事業シート（概要説明書）														
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		目	5	橋梁維持費		
事 業 名		橋梁維持事業						担当課		建設課				
[単位：千円]		令和6年度（予算）			令和5年度（決算）			令和4年度（決算）			令和3年度（決算）			
コスト	合 計		880			823			2,885			3,522		
	（事業費を除く） 内 訳	需用費	880		委託料	532		委託料	2,885		委託料	2,653		
					需用費	291					需用費	869		
	人件費	合 計	1.28 人	6,246		1.28 人	6,246		1.28 人	6,312		1.28 人	6,391	
		正職員	0.68 人	5,040		0.68 人	5,040		0.68 人	5,177		0.68 人	5,242	
		臨時職員等	0.60 人	1,206		0.60 人	1,206		0.60 人	1,135		0.60 人	1,149	
総事業費		7,126			7,069			9,197			9,913			
財 源	合 計		880			823			2,885			3,522		
	国県支出金													
		国県支出金の内容												
	地方債													
	その他特財				200						800			
		その他特財の内容			公共施設等マネジメント基金繰入金									
	一般財源	880			623			2,885			2,722			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
		橋梁修繕等					箇所	1		1		2		
	単位当たりコスト		総事業費 / 修繕箇所					千円	7,069		9,197		4,957	
事業成果	成果目標	橋梁を常時良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないようにする。なお、橋梁の維持管理状況・一般交通への影響を表す統計値等がなく、成果指標を設定することは困難である。												
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
事業の自己評価		緊急度・影響度を勘案し優先順位を考慮しながら、限られた予算の中で、安全・安心な橋梁の維持に努める。 道路の老朽化が進み、修繕での対応も限界に近づいている路線もあるため、大規模な修繕工事を実施する必要がある。												
比較参考値														
その他 特記すべき事項														

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 45 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	○
------	------------------	------------	---

事業シート（概要説明書）

科目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事業名	市道湊富士見台線整備事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	平成30年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	当該市道については、天羽中学校への通学路を兼ねる生活圏道路であるが、道路幅員が狭く車の通行や歩行者の安全に支障があるため、改良する必要性が高い。									
目的	拡幅可能な箇所について拡幅工事を実施し、道路環境の整備を図ることを目的とする。									
事業概要	対象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託	○	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者		登記業務…千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会						
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事業内容（金額を含めた予算の執行内容）									
	全体計画	計画期間		平成 30 年度 ～ 令和 6 年度						
	市道湊富士見線整備事業 L=852m W=4.5～7.0m ●市道湊富士見台線及び排水路 測量、用地測量、設計業務、不動産鑑定、用地取得、登記業務、埋蔵文化財調査 道路・排水整備工事									
	施行済									
	道路改良工事、測量、設計業務、不動産鑑定									
	当該年度									
	●旅費 6,640円 ●消耗品 1,000円 ●登記業務 759,825円（繰越明許費分） ●道路用地取得 1,213,879円（繰越明許費分）●市道湊富士見台線道路改良工事ほか2件 29,546,000円 ●市道湊富士見台線流末排水整備工事（繰越明許費分） 12,350,000円									
	翌年度以降									
物件調査、用地取得、物件補償、登記業務、道路・排水整備工事										
関連事業										

R5決算用

事業番号		42 - 45 - 15 - 1		成果説明書・掲載事業		○		R5決算用		
事業シート（概要説明書）										
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		
								目	3	
事 業 名		市道湊富士見台線整備事業					担当課		建設課	
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		
コスト	合 計		57,296		43,878		10,138		13,534	
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	工事請負費	40,000	工事請負費	41,896	工事請負費	8,220	委託料	10,774
			委託料	9,567	公有財産購入費	1,214	公有財産購入費	1,647	公有財産購入費	2,030
			公有財産購入費	7,708	委託料	760	委託料	270	役務費	566
			旅費	14	旅費	7	需用費	1	需用費	156
			需用費	7	需用費	1			旅費	8
	人件費	合 計	1.36 人	10,079	1.36 人	10,079	1.36 人	10,354	1.36 人	10,484
		正職員	1.36 人	10,079	1.36 人	10,079	1.36 人	10,354	1.36 人	10,484
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費		67,375		53,957		20,492		24,018	
財 源	合 計		57,296		43,878		10,138		13,534	
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債	57,200		43,000		9,800		12,700		
	その他特財									
		その他特財の内容								
一般財源		96		878		338		834		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		用地取得				千円	1,214	1,647	2,030	
	単位当たりコスト		総事業費 /							
事業成果	成果目標	天羽中学校生徒の学習環境、生徒、市民の安全を確保しながら整備を図る。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		道路の完成				路線	0	0	0	
事業の自己評価										
比較参考値										
その他 特記すべき事項										

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 45 - 16 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	------------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事業名	市道中上線整備事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度	令和5年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	市道中上線は大貫地区と吉野地区を東西に結ぶバイパス路線であり、富津市庁舎周辺の自動車交通にとって重要な路線である。									
目的	本路線は歩道幅員が狭く、車と人とのすれ違い時に事故が発生する恐れがあるため、改良工事を実施し、通学児童等歩行者の安全と円滑な通行を図る。									
事業概要	対象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者 (株)富津測量、(株)アスアーク技術設計富津営業所								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事業内容（金額を含めた予算の執行内容）									
	全体計画	計画期間		令和5年度～令和10年度						
	市道中上線整備事業 L=1.46km W=9.25～9.75m ●測量、用地測量、設計業務、不動産鑑定、用地取得、登記業務、埋蔵文化財調査 道路・排水整備工事									
	施行済									
	道路概略設計									
当該年度										
●市道中上線予備設計に伴う測量業務委託 286,000円 ●市道中上線予備設計業務委託 9,680,000円										
翌年度以降										
道路詳細設計、用地取得、登記業務、道路改良工事										
関連事業										

複数年度用

R5決算用

事業番号		42 - 45 - 16 - 1		成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目		款 8 土木費		項 2 道路橋梁費		目 3 道路新設改良費			
事 業 名		市道中上線整備事業				担当課 建設課			
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）			
コスト	合 計		0		9,966		0		
	（事業費を除く） 内 訳			委託料	9,966				
	人件費	合 計	0.00 人	0	0.20 人	1,482	0.00 人	0	
		正職員	人	0	0.20 人	1,482	人	0	
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	
	総事業費		0		11,448		0		
財源	合 計		0		9,966		0		
	国県支出金								
		国県支出金の内容							
	地方債								
	その他特財								
		その他特財の内容							
一般財源		0		9,966		0			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		道路整備延長（実績値/全体延長）			%	-			
		※全体延長 L=1460m							
	単位当たりコスト		総事業費 /						
事業成果	成果目標	富津市の道路網を整備し、定住・観光・産業の振興や地域の安全性の向上を図るため、計画期間内での完成を成果目標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		道路の完成			路線	0	0	0	
事業の自己評価									
比較参考値									
その他 特記すべき事項									

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 45 - 59 - 1			成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目	款	8	土木費	項	2	土木管理費	目	3	道路新設改良費		
事 業 名	市道等局部改良事業						担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係			
	基本的な施策の方向						施策番号				
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	平成30年度			
根拠法令等											
実施の背景	道路、橋梁、水路等の施設が経年劣化し、機能低下が生じている状況を改善する必要がある。										
目 的	著しく低下した各施設の機能を回復させ、市民生活を安定させる。										
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)			
								39,710 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施		業務委託	○	一部委託		指定管理			
		委託先・指定管理者									
		直接補助		間接補助		補助先				実施主体	
		貸付		貸付先							
		その他		その他の内容							
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）										
	<div>●市道等局部改良工事</div> <div><div>・市道長崎桜井線舗装工事</div><div>5,258,000円</div></div> <div><div>・富津仲町地域排水整備（その2）工事</div><div>8,811,000円</div></div> <div><div>・市道東新川1号線排水整備工事</div><div>2,937,000円</div></div> <div><div>・富津仲町地域排水整備（その2）附帯工事</div><div>253,000円</div></div> <div><div>・市道仲町下洲線道路維持工事</div><div>264,000円</div></div> <div><div>・市道小久保岩瀬線取付道路整備工事</div><div>770,000円</div></div> <div><div>計</div><div>18,293,000円</div></div>										
	関連事業										

単年度用

R5決算用

事業番号		42 - 45 - 59 - 1		成果説明書・掲載事業															
事業シート（概要説明書）																			
科 目		款	8	土木費		項	2	土木管理費		目	3	道路新設改良費							
事 業 名		市道等局部改良事業						担当課		建設課									
[単位：千円]		令和 6 年度（予算）			令和 5 年度（決算）			令和 4 年度（決算）			令和 3 年度（決算）								
コスト	合 計		33, 525			18, 293			14, 264			23, 257							
	(人件費を除く)	内 訳	工事請負費		28, 525		工事請負費		18, 293		工事請負費		14, 264		工事請負費		23, 257		
			委託料		5, 000														
	人件費	合 計		0. 30 人		2, 223		0. 30 人		2, 223		0. 30 人		2, 284		0. 30 人		2, 313	
		正職員		0. 30 人		2, 223		0. 30 人		2, 223		0. 30 人		2, 284		0. 30 人		2, 313	
		臨時職員等		人		0		人		0		人		0		人		0	
総事業費		35, 748			20, 516			16, 548			25, 570								
財 源	合 計		33, 525			18, 293			14, 264			23, 257							
	国県支出金																		
		国県支出金の内容																	
	地方債	25, 600			15, 700			12, 800			11, 500								
	その他特財	7, 000			1, 500														
		その他特財の内容			公共施設等マネジメント基金繰入金														
一般財源		925			1, 093			1, 464			11, 757								
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度									
	単位当たりコスト		総事業費 /																
事業成果	成果目標	著しく低下した各施設の機能を回復することが目的となるため、目標及び成果等を設定することは困難である。																	
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度									
事業の自己評価		今後増加が予想される著しく低下する施設の機能回復に対応する必要がある。																	
比較参考値																			
その他 特記すべき事項																			

単年度用

R5決算用

事業番号		42 - 45 - 60 - 1		成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科目		款	8	土木費	項	2	土木管理費	目	3	道路新設改良費
事業名		地域排水整備事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名		基本目標					担当係	建設係		
		基本的な施策の方向							施策番号	
事務区分		自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度	令和5年度	
根拠法令等										
実施の背景		道路の経年劣化とともに、排水施設についても機能低下が生じている状況を改善する必要がある。								
目的		局所的な排水不良箇所について排水整備を行い、地域の生活を安心、安全にする。								
事業概要	対象	市民					対象者数(全住民に対する割合)			
							39,710 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者 (株) アスアーク技術設計富津営業所ほか								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事業内容（金額を含めた予算の執行内容）									
	<div>●測量・設計業務委託 岩坂地域排水整備に伴う測量業務委託 2,970,000円 岩坂地域排水整備に伴う詳細設計業務委託 6,490,000円 資材価格調査業務委託 242,000円 看板製作業務委託 110,000円 計 9,812,000円</div>									
	関連事業									

単年度用

R5決算用

事業番号	42 - 45 - 60 - 1	成果説明書・掲載事業								
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	2	土木管理費	目	3	道路新設改良費	
事 業 名	地域排水整備事業						担当課	建設課		
[単位：千円]	令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コスト	合 計	0		9,812		0		0		
	（人件費を除く） 内 訳			委託料	9,812					
	人件費	合 計	0.00 人	0	0.15 人	1,112	0.00 人	0	0.00 人	0
		正職員	人	0	0.15 人	1,112	人	0	人	0
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費	0		10,924		0		0			
財 源	合 計	0		9,812		0		0		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債			8,800						
	その他特財									
		その他特財の内容								
一般財源	0		1,012		0		0			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	著しく低下した施設の機能回復を目的としており、目標及び成果等を設定することは困難である。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
事業の自己評価		今後増加が予想される著しく低下する施設の機能回復に対応する必要がある。								
比較参考値										
その他 特記すべき事項		令和6年度以降は、42-45-59-1「市道等局部改良事業」にて、引き続き事業を実施する。								

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 60 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	○
------	------------------	------------	---

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費		
事 業 名	橋梁長寿命化修繕事業						担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標	__ 3 くらしやすく移住しやすい環境づくり __				担当係	建設係				
	基本的な施策の方向				① くらしやすい環境を整える			施策番号	3		
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	平成25年度			
根拠法令等	道路法										
実施の背景	日本の道路橋は、昭和30年代に始まる高度経済成長期を中心に大量に建設され、これら道路橋の多くは建設後約40年～50年が経過し、更に管理橋梁の多くが、急速に高齢化が進む状況となっている。										
目 的	本計画は、定期点検による橋梁の状態の把握、予防的な修繕および計画的な架け替えを着実に進め、橋梁の長寿命化と橋梁の修繕・架け替えに係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。										
事業概要	対 象	市民							対象者数(全住民に対する割合)		
									39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施		業務委託	○	一部委託		指定管理			
		委託先・指定管理者		公益財団法人千葉県建設技術センターほか							
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体		
		貸付		貸付先							
		その他		その他の内容							
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）										
	全体計画	計 画 期 間		平成 25 年度 ～ 令和 5 年度							
	<p>富津市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）を活用し、計画的な維持修繕等の実施により橋梁の長寿命化を図る。</p> <p>※橋梁長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画</p>										
	<p>施行済</p> <p>富津市道の橋梁点検（5年毎）1回 橋梁長寿命化修繕計画（5年毎）1回 橋梁修繕業務委託 13件 橋梁修繕工事 7橋</p>										
	<p>当該年度</p> <p>●橋梁（桜井橋、清滝橋）補修工事 計25,254,900円 ●橋梁補修設計（大津1号橋）業務委託等 計9,295,000円 ●橋梁点検業務委託 25,944,981円</p>										
	<p>翌年度以降</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画策定 橋梁補修工事（道滝橋）、橋梁補修設計（目鏡橋）</p>										
	関連事業										

R5決算用

事業番号		42 - 60 - 15 - 1		成果説明書・掲載事業		○		R5決算用						
事業シート（概要説明書）														
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		目	4	橋梁維持費		
事 業 名		橋梁長寿命化修繕事業						担当課		建設課				
[単位：千円]		令和6年度（予算）			令和5年度（決算）			令和4年度（決算）			令和3年度（決算）			
コスト	合 計		46,500			60,495			255,482			205,563		
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	工事請負費	25,000		委託料	35,240		工事請負費	170,573		工事請負費	190,527	
			委託料	21,500		工事請負費	25,255		委託料	84,909		委託料	13,893	
												補償補填及び賠償金	1,143	
	人件費	合 計	0.40 人	2,965		0.40 人	2,965		0.40 人	3,045		0.40 人	3,084	
		正職員	0.40 人	2,965		0.40 人	2,965		0.40 人	3,045		0.40 人	3,084	
		臨時職員等	人	0		人	0		人	0		人	0	
総事業費		49,465			63,460			258,527			208,647			
財 源	合 計		46,500			60,495			255,482			205,563		
	国県支出金	25,575			27,257			124,910			100,608			
		国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金（55%）										
	地方債	12,100			16,300			66,000			77,100			
	その他特財	8,000			1,400			500						
	その他特財の内容		公共施設等マネジメント基金繰入金											
	一般財源	825			15,538			64,072			27,855			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
		定期点検業務（橋梁）					業務	2		1		－		
		計画策定業務（橋梁）					業務	－		－		－		
		橋梁補修工事					橋	2		3		5		
	単位当たりコスト		総事業費 /											
事業成果	成果目標	富津市の橋梁の長寿命化と橋梁の修繕、架け替えに係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。												
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
		工事進捗率（対策完了橋／対策実施する192橋）					%	4		4		3		
事業の自己評価		平成26年3月31日国土交通省令第39号により、5年ごとの近接目視による点検が義務づけられたことから、点検結果をふまえ緊急度等を考慮して、橋梁長寿命化修繕事業を進めていくこととなる。												
比較参考値														
その他特記すべき事項		橋梁補修工事を実施した橋梁 （毘沙門橋、久縄橋、海岸橋、神田橋、丹後橋、桜井橋、清滝橋）												

複数年度用

R5決算用

事業番号		42 - 60 - 20 - 1		成果説明書・掲載事業				R5決算用		
事業シート（概要説明書）										
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		
								目	3	
事 業 名		トンネル長寿命化修繕事業					担当課		建設課	
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		
コスト	合 計		10,000		14,300		0		20,570	
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	委託料	10,000	委託料	14,300			工事請負費	20,570
	人件費	合 計	0.27 人	2,001	0.25 人	1,853	0.00 人	0	0.27 人	2,081
		正職員	0.27 人	2,001	0.25 人	1,853	人	0	0.27 人	2,081
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
総事業費		12,001		16,153		0		22,651		
財 源	合 計		10,000		14,300		0		20,570	
	国県支出金	5,500		7,290				11,000		
		国県支出金の内容		防災・安全交付金						
	地方債							8,000		
	その他特財							500		
		その他特財の内容		公共施設等マネジメント基金繰入金						
	一般財源	4,500		7,010		0		1,070		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		定期点検業務（トンネル）				業務	1	-	-	
		計画策定業務（トンネル）				業務	-	-	-	
	単位当たりコスト		総事業費 /							
事業成果	成果目標	富津市のトンネルの長寿命化とトンネルの修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		工事進捗率（対策完了トンネル／対策実施するトンネル）				%	-	-	100%	
事業の自己評価		5年ごとの近接目視による点検が義務づけられたことから、点検結果をふまえ緊急度等を考慮しトンネルを選定し、防災・安全交付金を活用すべく社会資本総合整備計画に盛り込み、引き続き長寿命化を進めていくこととなる。								
比較参考値										
その他特記すべき事項										

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 60 - 50 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	------------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事 業 名	道路附属物長寿命化修繕事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	平成25年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	富津市が管理している市道部の道路附属物（標識、道路照明等）は多数あり、これらの状況を的確に把握し維持していく必要がある。									
目 的	本計画は、定期点検による道路附属物の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、道路附属物の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託	○	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者 (株)パスコ千葉支店								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	全体計画	計 画 期 間		平成 24 年度 ～ 令和 10 年度						
	●道路附属物点検を実施した後に点検結果活用し、計画的な維持修繕等の実施により道路附属物の長寿命化を図る。									
	施行済									
	道路附属物点検業務（道路照明291基, 道路標識21基）									
当該年度										
富津市道路附属物点検（その2）業務委託 7,865,000円										
翌年度以降										
道路附属物修繕工事										
関連事業										

R5決算用

事業番号		42 - 60 - 50 - 1		成果説明書・掲載事業				R5決算用	
事業シート（概要説明書）									
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費	
目		3		道路新設改良費					
事業名		道路附属物長寿命化修繕事業					担当課		建設課
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）	
コスト	合 計		0		7,865		9,240		0
	（人件費を除く） 事業費	内 訳			委託料	7,865	委託料	9,240	
	人件費	合 計	0.00 人	0	0.30 人	2,223	0.30 人	2,284	0.00 人
		正職員	人	0	0.30 人	2,223	0.30 人	2,284	人
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人
総事業費		0		10,088		11,524		0	
財 源	合 計		0		7,865		9,240		0
	国県支出金			2,216					
		国県支出金の内容		防災・安全交付金					
	地方債								
	その他特財								
		その他特財の内容							
一般財源		0		5,649		9,240		0	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度
		定期点検業務（道路附属物）				業務	1	1	-
	単位当たりコスト		総事業費 /						
事業成果	成果目標	富津市における道路附属物長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度
		工事進捗率（年度末施工済箇所／対策必要箇所）				%	-	-	-
事業の自己評価		点検結果をふまえ、緊急度等を考慮して、市道の道路附属物長寿命化を進めていく。							
比較参考値									
その他 特記すべき事項									

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 61 - 30 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	------------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事 業 名	舗装長寿命化修繕事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標	__ 3 ぐらしやすく移住しやすい環境づくり __				担当係	建設係			
	基本的な施策の方向				① ぐらしやすい環境を整える			施策番号	3	
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	令和 5 年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	富津市が管理している市道部の舗装は425, 741mあり、これらの舗装の状況を的確に把握し維持していく必要がある。									
目 的	本計画は、定期点検による舗装の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、舗装の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39, 710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	全体計画	計 画 期 間			令和 5 年度 ～ 令和 10 年度					
	●富津市舗装長寿命化修繕計画に基づき、計画的な維持修繕等の実施により舗装の長寿命化を図る。 ※舗装長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画									
	施行済									
	点検・計画策定									
	当該年度									
	●市道近藤越線舗装修繕工事 11, 000, 000円									
	翌年度以降									
舗装修繕工事 点検・計画策定										
関連事業										

複数年度用

R5決算用

事業番号		42 - 61 - 30 - 1		成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目		款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事 業 名		舗装長寿命化修繕事業				担当課		建設課			
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コスト	合 計		19,500		11,000		0		0		
	（事業費を除く） 内 訳	工事請負費	19,500		11,000						
	人件費	合 計	0.30 人	2,223		0.30 人	2,223		0.00 人	0	
		正職員	0.30 人	2,223		0.30 人	2,223		人	0	
		臨時職員等	人	0		人	0		人	0	
総事業費		21,723		13,223		0		0			
財 源	合 計		19,500		11,000		0		0		
	国県支出金										
		国県支出金の内容									
	地方債	18,900		9,900							
	その他特財			400							
		その他特財の内容		公共施設等マネジメント基金繰入金							
一般財源		600		700		0		0			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度			
	単位当たりコスト		総事業費 /								
事業成果	成果目標	富津市における舗装長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度			
		工事進捗率（年度末施工済額／総事業費）			%	2					
事業の自己評価		点検結果をふまえ、緊急度等を考慮して、市道の舗装長寿命化を進めていく。									
比較参考値											
その他 特記すべき事項											

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 61 - 40 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	------------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費	
事業名	法面長寿命化修繕事業						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度	平成25年度		
根拠法令等	道路法									
実施の背景	富津市が管理している市道部の法面は多数あり、これらの法面の状況を的確に把握し維持していく必要がある。									
目的	本計画は、定期点検による法面の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、法面の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。									
事業概要	対象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体	
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事業内容（金額を含めた予算の執行内容）									
	全体計画	計画期間		平成 30 年度 ～ 令和 10 年度						
	●法面点検を実施し、富津市法面長寿命化修繕計画を作成する。この計画に基づき、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）を活用し、計画的な維持修繕等の実施により法面の長寿命化を図る。 ※法面長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画									
	施行済									
	点検・計画策定 法面補修工事									
	当該年度									
	●市道中上線法面（その2）工事 32,023,200円 ●市道小久保岩瀬線法面工事 957,000 円									
	翌年度以降									
点検・計画策定・詳細設計・補修工事										
関連事業										

複数年度用

R5決算用

事業番号		42 - 61 - 40 - 1		成果説明書・掲載事業		R5決算用								
事業シート（概要説明書）														
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		目	3	道路新設改良費		
事 業 名		法面長寿命化修繕事業						担当課		建設課				
[単位：千円]		令和6年度（予算）			令和5年度（決算）			令和4年度（決算）			令和3年度（決算）			
コスト	合 計		67,000		32,980		60,344		39,470					
	（事業費を除く） 内 訳	工事請負費	66,000		工事請負費	32,980		工事請負費	58,419		工事請負費	39,470		
		委託料	1,000					委託料	1,925					
	人件費	合 計	0.27 人	2,001		0.17 人	1,260		0.27 人	2,056		0.27 人	2,081	
		正職員	0.27 人	2,001		0.17 人	1,260		0.27 人	2,056		0.27 人	2,081	
		臨時職員等	人	0		人	0		人	0		人	0	
総事業費		69,001		34,240		62,400		41,551						
財 源	合 計		67,000		32,980		60,344		39,470					
	国県支出金													
		国県支出金の内容												
	地方債	64,900		29,600		54,200		18,100						
	その他特財													
		その他特財の内容												
一般財源		2,100		3,380		6,144		21,370						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度				
		定期点検業務（法面）					業務	-	-	-				
		計画策定業務（法面）					業務	-	-	-				
	単位当たりコスト		総事業費 /											
事業成果	成果目標	富津市の法面の長寿命化と法面の修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。												
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度				
		工事進捗率（対策完了法面／対策実施する法面					%	6%	4%	2%				
事業の自己評価		点検結果をふまえ、緊急度等を考慮して、市道の法面長寿命化を進めていく。												
比較参考値														
その他 特記すべき事項														

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 75 - 10 - 1			成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目 3 道路新設改良費		
事 業 名	市道山王下飯野線整備事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標	__ 3 くらしやすく移住しやすい環境づくり __				担当係	建設係		
	基本的な施策の方向		① くらしやすい環境を整える			施策番号	3		
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務	<input type="checkbox"/>	事業開始年度		平成25年度		
根拠法令等	道路法								
実施の背景	市道山王下飯野線は都市計画道路に指定されている路線であり、一般国道465号と市街地を結ぶ道路ネットワークとしての機能を有する重要な路線である。								
目 的	当該路線の整備により、市役所本庁舎及び大貫駅周辺地区の将来的な発展に繋がる。また、県道大貫青堀線には歩道が未整備な箇所があり、車両との接触事故が発生していることから、早期の整備を図る。								
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		
							39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
		委託先・指定管理者							
		直接補助	<input type="checkbox"/>	間接補助	<input type="checkbox"/>	補助先		実施主体	
		貸付	<input type="checkbox"/>	貸付先					
		その他	<input type="checkbox"/>	その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	全体計画	計 画 期 間		平成 30 年度 ～ 令和 10 年度					
	市道山王下飯野線整備事業 L=1,300m W=12.0m ●社会資本整備総合交付金都市再生整備計画事業（庁舎及び大貫駅周辺地区） H29年度から社会資本整備総合交付金（道路事業） H29年度 埋蔵文化財調査・用地取得 H30年度 埋蔵文化財調査 R元年度 埋蔵文化財調査 R2年度 用地取得 R4年度 道路改良工 R5年度 道路改良工								
	施行済								
	道路詳細設計・地質調査・用地測量・土地評価・不動産鑑定・物件調査・用地取得・物件補償・道路改良工事								
	当該年度								
	●市道山王下飯野線道路改良工事 他3件 34,210,000円（うち繰越明許費分 30,200,000円）								
	翌年度以降								
用地取得、登記業務、道路改良工事									
関連事業									

R5決算用

事業番号		42 - 75 - 10 - 1		成果説明書・掲載事業				R5決算用		
事業シート（概要説明書）										
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		
目		3		道路新設改良費						
事業名		市道山王下飯野線整備事業					担当課		建設課	
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		
コスト	合 計		10,000		34,210		19,800		0	
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	工事請負費	10,000	工事請負費	34,210	工事請負費	19,800		
	人件費	合 計	0.27 人	2,001	0.27 人	2,001	0.20 人	1,523	0.00 人	0
		正職員	0.27 人	2,001	0.27 人	2,001	0.20 人	1,523	人	0
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
総事業費		12,001		36,211		21,323		0		
財 源	合 計		10,000		34,210		19,800		0	
	国県支出金	5,000								
		国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金（50%）						
	地方債	4,500		30,700		17,800				
	その他特財									
		その他特財の内容								
	一般財源	500		3,510		2,000				0
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		用地取得				千円	-	-	-	
		道路改良工事				千円	34,210	19,800		
	単位当たりコスト		総事業費 /							
事業成果	成果目標	富津市の道路網を整備し、定住・観光・産業の振興を図るため、計画期間内での完成を成果目標とする。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		道路の完成				路線	-	-	-	
事業の自己評価		国の交付金の配分が計画通りになるように、関係機関や千葉県と連絡を密にして事業を推進する。								
比較参考値										
その他特記すべき事項										

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 75 - 15 - 1			成果説明書・掲載事業	○				
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目 3 道路新設改良費		
事 業 名	市道下飯野線整備事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標	__ 3 くらしやすく移住しやすい環境づくり __				担当係	建設係		
	基本的な施策の方向			① くらしやすい環境を整える			施策番号 3		
事務区分	自治事務	○	法定受託事務			事業開始年度	平成25年度		
根拠法令等	道路法								
実施の背景	市道下飯野線は、千葉県で整備が進められている県道君津大貫線（本郷バイパス）と県道大貫青堀線を東西に連絡する、交通移動円滑化に資する重要な路線である。								
目 的	当該路線の整備により、市役所本庁舎や消防防災センター等の公共施設と富津市域とのアクセス性が向上し、県道の交通分散化による渋滞緩和と防災機能の強化を図る。								
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		
							39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施		業務委託	○	一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	全体計画	計 画 期 間		平成 25 年度 ～ 令和 5 年度					
	市道下飯野線整備事業 L=1,870m W=11.5m ●社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） H29年度から社会資本整備総合交付金（道路事業） H24年度 道路詳細設計・地質調査業務 H25年度 用地測量・土地評価・不動産鑑定・物件調査 H26年度 用地取得 H27年度 土地評価・不動産鑑定・物件調査・用地取得・物件補償・道路改良工事 H28～31年度 用地取得・物件補償・道路改良工事 R2年度 用地取得・物件調査・物件補償・道路改良工事 R3年度 道路改良工事 R4年度 道路改良工事 R5年度 道路改良工事								
	施行済								
	道路詳細設計・地質調査・用地測量・土地評価・不動産鑑定・物件調査・用地取得・物件補償・道路改良工事								
	当該年度								
	●道路改良工事 104,197,500円								
	翌年度以降								
関連事業									

R5決算用

事業番号		42 - 75 - 15 - 1		成果説明書・掲載事業		○		R5決算用		
事業シート（概要説明書）										
科 目		款	8	土木費		項	2	道路橋梁費		
目		3		道路新設改良費						
事業名		市道下飯野線整備事業					担当課		建設課	
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		
コスト	合 計		0		104,197		203,258		19,224	
	（人件費を除く） 事業費	内 訳			工事請負費	104,197	工事請負費	191,778	工事請負費	15,209
							補償補填及び賠償金	10,765	委託料	4,015
							委託料	715		
	人件費	合 計	0.00 人	0	0.85 人	6,300	0.85 人	6,471	0.85 人	6,553
		正職員	人	0	0.85 人	6,300	0.85 人	6,471	0.85 人	6,553
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費		0		110,497		209,729		25,777		
財 源	合 計		0		104,197		203,258		19,224	
	国県支出金			1,000		65,226		7,605		
		国県支出金の内容	社会資本整備総合交付金（50%）							
	地方債			92,900		121,600		6,800		
	その他特財			10,297		5,783				
		その他特財の内容	前年度繰越金							
一般財源		0		0		10,649		4,819		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		用地取得				千円	-	-	-	
		道路改良工事				千円	104,197	191,778	15,209	
		物件補償				千円	-	10,765	-	
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	富津市の道路網を整備し、定住・観光・産業の振興を図るため、計画期間内での完成を成果目標とする。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		道路の完成				路線	1	0	0	
事業の自己評価		令和6年2月に全線供用開始した。								
比較参考値										
その他特記すべき事項										

複数年度用

R5決算用

事業番号	42 - 75 - 18 - 1			成果説明書・掲載事業	○				
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
事 業 名	市道浅間山線整備事業						担当課	建設課	
総合戦略施策名	基本目標	__ 3 くらしやすく移住しやすい環境づくり __				担当係	建設係		
	基本的な施策の方向			① くらしやすい環境を整える			施策番号	3	
事務区分	自治事務	○	法定受託事務				事業開始年度	平成25年度	
根拠法令等	道路法								
実施の背景	市道浅間山線は、一般国道465号と主要地方道久留里鹿野山湊線を結ぶバイパス路線であり、富津市有数の観光施設であるマザー牧場等への重要なアクセス道路である。								
目 的	東関東自動車道館山線竹岡ICまでの4車線化に伴い、今後、更なる交通量の増加が見込まれることから円滑な交通を確保し、観光振興へ寄与する。								
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)	
								39,710 人 (100.0 %)	
	実施方法	直接実施		業務委託	○	一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	全体計画	計 画 期 間		平成 25 年度 ～ 令和 11 年度					
	市道浅間山線道路改良事業 L=1,780m W=9.0m ●社会資本整備総合交付金（道路事業） H26年度 路線測量・道路概略設計 H27年度 道路詳細設計・地質調査 H28年度 道路改良工事 H29年度 道路改良工事 H30年度 — H31（R1）年度 道路改良工事・用地測量 R2年度 道路改良工事・用地取得 R3年度 用地取得 R4年度 用地取得 R5年度 道路改良工事 用地取得								
	施行済								
	道路詳細設計・地質調査・用地測量・土地評価・不動産鑑定・物件調査・用地取得・物件補償・道路改良工事								
	当該年度								
	●道路改良工事 58,240,501円 ●用地取得 199,495円 ●消耗品費 200円								
	翌年度以降								
道路改良工事・用地取得									
関連事業									

複数年度用

R5決算用

事業番号		42 - 75 - 18 - 1		成果説明書・掲載事業		○				
事業シート（概要説明書）										
科 目		款 8 土木費		項 2 道路橋梁費		目 3 道路新設改良費				
事 業 名		市道浅間山線整備事業				担当課 建設課				
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）				
コスト	合 計		90,786		58,440		441			
	（人件費を除く） 内 訳	工事請負費	90,000		58,240		公有財産購入費	439		
		公有財産購入費	759		200		需用費	2		
		旅費	19							
		需用費	8							
	人件費	合 計	0.60 人		4,447		0.60 人		4,568	
		正職員	0.60 人		4,447		0.60 人		4,568	
		臨時職員等	人		0		人		0	
	総事業費		95,233		62,887		5,009		42,399	
財 源	合 計		90,786		58,440		441		37,774	
	国県支出金	45,000		25,531				16,923		
		国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金（50%）						
	地方債	43,600		29,300				15,100		
	その他特財									
		その他特財の内容								
一般財源		2,186		3,609		441		5,751		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		道路改良工事			千円	58,240	0	23,595		
		用地取得			千円	200	439	10,582		
	単位当たりコスト		総事業費 /							
事業成果	成果目標	富津市の道路網を整備し、定住・観光・産業の振興を図るため、計画期間内での完成を成果目標とする。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		道路の完成			路線	0	0	0		
事業の自己評価		国の交付金の配分が計画通りになるように、関係機関や千葉県と連絡を密にして事業を推進する。								
比較参考値										
その他特記すべき事項										

単年度用

R5決算用

事業番号	44 - 15 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	3	河川費	目 1 河川総務費		
事 業 名	河川総務関係費					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向					施策番号			
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	法定外負担金								
実施の背景	河川管理者として管理業務を遂行するための経費。								
目 的	河川管理業務を円滑に遂行することを目的とする。								
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		
							39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	<p>●全国治水砂防協会千葉県支部負担金・・・185,000円 正会員費20,000円＋特別事業会費165,000円</p> <p>●千葉県河川協会負担金・・・29,000円 正会員費20,000円＋特別事業会費9,000円</p>								
	関連事業								

単年度用

R5決算用

事業番号		44 - 15 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目		款 8 土木費		項 3 河川費		目 1 河川総務費					
事 業 名		河川総務関係費				担当課		建設課			
[単位：千円]		令和 6 年度（予算）		令和 5 年度（決算）		令和 4 年度（決算）		令和 3 年度（決算）			
コスト	合 計		233		214		243		203		
	（人件費を除く） 事業費 内 訳	負担金補助及び交付金	233		負担金補助及び交付金	214		負担金補助及び交付金	243		
	人件費	合 計	0.28 人	2,075		0.28 人	2,075		0.28 人	2,132	
		正職員	0.28 人	2,075		0.28 人	2,075		0.28 人	2,132	
臨時職員等		人	0		人	0		人	0		
総事業費		2,308		2,289		2,375		2,361			
財 源	合 計		233		214		243		203		
	国県支出金										
		国県支出金の内容									
	地方債										
	その他特財										
		その他特財の内容									
一般財源		233		214		243		203			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度			
		各団体通常総会			回	各1	各1	各1			
	単位当たりコスト		総事業費 /								
事業成果	成果目標	河川の適正な維持管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度			
事業の自己評価		各協会会員との連絡を図り、治水等の情報の共有した。									
比較参考値											
その他 特記すべき事項											

事業番号		44 - 25 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業		R5決算用			
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	8	土木費	項	3	河川費	目 2 河川維持費		
事 業 名	河川維持事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向					施策番号			
事務区分	自治事務	○	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	河川法第100条、富津市準用河川管理規則、富津市公共用財産管理条例								
実施の背景	河川管理者として、河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持し、修繕し、河川の氾濫や増水による被害が生じないように努めなければならない。								
目 的	準用河川その他市が管理する河川（水路）の正常な流水を確保するため維持・修繕を行う。								
事業概要	対 象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		
							39,710 人（ 100.0 % ）		
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託	○	指定管理	
		委託先・指定管理者 (株) 稲村造園							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	●修繕料 亀沢区北上川修繕工事								

単年度用

R5決算用

事業番号		44 - 25 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目		款 8 土木費		項 3 河川費		目 2 河川維持費			
事 業 名		河川維持事業				担当課 建設課			
[単位：千円]		令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）			
コスト	合 計		2,500		2,218		1,995		
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	使用料及び賃借料	1,000	使用料及び賃借料	978	使用料及び賃借料	999	
			需用費	1,000	需用費	965	需用費	996	
			委託料	500	委託料	275			
	人件費	合 計	0.58 人	4,299	0.58 人	4,299	0.58 人	4,416	
		正職員	0.58 人	4,299	0.58 人	4,299	0.58 人	4,416	
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	
	総事業費		6,799		6,517		6,411		
	財 源	合 計		2,500		2,218		1,995	
国県支出金									
		国県支出金の内容							
地方債									
その他特財									
		その他特財の内容							
一般財源		2,500		2,218		1,995			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
		河川維持管理工事等実施箇所			箇所	4	2	4	
	単位当たりコスト		総事業費	／	実施箇所	千円	1,629	3,206	1,723
事業成果	成果目標	河川を適正に維持管理し、流水の正常な機能を維持する。なお、河川の維持管理状況・流水機能の確保状況を表す統計値等がなく、成果指標を設定することは困難である。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
事業の自己評価		緊急度・影響度を勘案し優先順位を考慮しながら、限られた予算の中で、安全・安心な河川機能の維持に努める。							
比較参考値									
その他特記すべき事項									

単年度用

R5決算用

事業番号	46 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	-----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	8	土木費	項	4	港湾費	目	1	港湾管理費	
事 業 名	港湾管理総務関係費						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度			
根拠法令等	法定外負担金									
実施の背景	港湾管理業務を遂行するための経費。									
目 的	港湾管理業務を円滑に遂行することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,710 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	<div>●千葉県港湾協会負担金 23,000円 普通会員 5,000円 特別会員 18,000円</div> <div>●木更津港湾愛護協会負担金 1,673,000円 令和2年度 特別とん譲与税92,981,910円の1.8%</div> <div>●海上保安協会負担金 100,000円</div> <div>●浜金谷港美港会負担金 50,000円</div> <div>●港湾整備事業負担金 8,625,045円 交付金事業負担金 8,625,045円</div>									
	関連事業									

単年度用

R5決算用

事業番号	46 - 15 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	4	港湾費	目	1	港湾管理費	
事 業 名	港湾管理総務関係費					担当課	建設課			
[単位：千円]	令和6年度（予算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）			
コスト	合 計	7,778		10,471		6,415		4,314		
	（人件費を除く） 内 訳	負担金補助及び交付金	7,778	負担金補助及び交付金	10,471	負担金補助及び交付金	6,415	負担金補助及び交付金	4,314	
	人件費	合 計	0.21 人	1,556	0.21 人	1,556	0.21 人	1,599	0.21 人	1,619
		正職員	0.21 人	1,556	0.21 人	1,556	0.21 人	1,599	0.21 人	1,619
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費	9,334		12,027		8,014		5,933			
財 源	合 計	7,778		10,471		6,415		4,314		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債	1,500		4,700						
	その他特財									
		その他特財の内容								
一般財源	6,278		5,771		6,415		4,314			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
		各団体通常総会			回	各1	各1	各1		
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	港湾管理業務を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
事業の自己評価		各協会会員との連絡を図り、情報を共有した。								
比較参考値										
その他 特記すべき事項										